

ネオマフォーム
専用アクリル系気密テープ

ネオマ®フィットテープ

特長

- ネオマフォームと同系色なので仕上がりがきれいです。
- はく離紙がないため、作業効率が向上し、現場のゴミを減らします。
- はく離紙なしでも優れた粘着性能を発揮、木材との取り合い部にも使用できます。



物性値 ※ネオマフィットテープの物性値は、測定データの代表値であり保証値ではありません。

■ 粘着性能 各温度での各種被着体における粘着力 [単位: N/25mm]

測定温度		ネオマフィットテープ			ブチル系テープ		
		-10℃	23℃	60℃	-10℃	23℃	60℃
被着体	ステンレス	26	34	12	15	20	6
	ツガ材	18	30	12	3	13	8
	透湿防水シート	10	21	13	12	10	4

試験方法

1. テープおよび被着体を試験温度で1時間以上加熱（または冷却）する。
2. 試験温度下で、被着体に貼付ける。
3. 試験温度下で1時間エージングを行う。
4. 試験温度下で180度引き剥がし試験を行い、粘着力を測定する。

■ 耐久性 90℃熱老化後の粘着力及び基材強度 [単位: N/25mm]

90℃熱老化日数	粘着力	破断点強度
0日(初期)	34	172
50日(10年相当)	25	184
125日(25年相当)	21	174
175日(36年相当)	19	176
250日(50年相当)	20	174

試験方法

【粘着力】※NYG規格: $\geq 2.5N/25mm$

1. 標準試験環境下で、加圧ロールを用いて、テープをステンレス板に貼付ける。
2. 90℃オープン中で所定時間の加熱エージングを行う。
3. 標準試験環境下で1時間以上冷却する。
4. 試験機で180度引き剥がし試験を行い、粘着力を測定する。

【破断点強度】

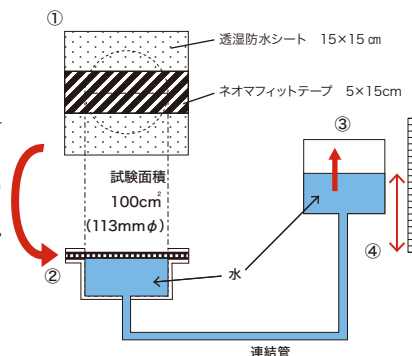
引張試験機を用い、300±30 mm/分の速度で試験片を引張ったときの、試験片が破断するまでの最大荷重を測定する。

■ 耐水圧試験 透湿防水シート貼付け耐水圧試験 [単位: mmH₂O]

90℃熱老化日数	ネオマフィットテープ	他社 ゴムアステープ
0日(初期)	1600	1540
50日(10年相当)	1640	漏水により 測定不能
175日(36年相当)	1600	
250日(50年相当)	1700	

試験方法

1. 15cm角の透湿防水シートの中央に、5cm幅のテープを貼付ける。(①)
2. 試料を②にセットし、③に注水する。
3. 水漏れが発生するときの④の目盛（水面の高さの差）をよむ。
4. ①の状態、90℃のオープンで所定日数経過させる。
5. 4の試料についても、2～3の測定を行う。



施工のポイント（性能を発揮する為に）

1. 作業の前にネオマフォーム等の接着面が乾燥し、ほこり等が付着していない事を確かめて下さい。
2. テープを貼ったあと、必ずしごいて、テープとネオマフォーム等をなじませて下さい。
3. テープの二度貼りはできません。貼り直しが生じた場合は新しいテープをお使い下さい。



製品規格

品名	品番	色		巾	長さ	入り数
		表面	粘着面			
ネオマフィットテープ	S-50	ピンク	シルバー	50mm	20m	30巻
	S-100	ピンク	シルバー	100mm	20m	18巻

販売元: 旭化成建材株式会社

www.asahikasei-kenzai.com

本社 〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105(神保町三井ビルディング)

TEL: 03(3296)3530 FAX: 03(3296)3535

札幌 〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1-1(マルイト札幌ビル)

TEL: 011(261)5443 FAX: 011(261)0975

仙台 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町3-1-1(仙台ファーストタワー)

TEL: 022(223)8171 FAX: 022(211)9526

名古屋 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-11-11(名古屋インターシティ)

TEL: 052(212)2251 FAX: 052(212)2257

大阪 〒530-8205 大阪府大阪市北区中之島3-3-23(中之島ダイビル)

TEL: 06(7636)3838 FAX: 06(7636)3828

福岡 〒810-0012 福岡県福岡市中央区白金1-20-3(紙与薬院ビル)

TEL: 092(526)2107 FAX: 092(526)2492

製造元: 住化プラスチック株式会社

注意事項

- ・本テープは、発泡断熱材及び周囲の部材との隙間を塞ぐための気密用テープです。電気絶縁、仮止め、梱包、人体への使用など、他用途では使用しないで下さい。
- ・表面の汚れ、ほこり、水分、油分を完全に除去してから貼り付けて下さい。
- ・貼り付け後には、十分圧着して下さい。
- ・発泡断熱材の表面材が粘着面に付着し粘着性能が発揮できないことがありますので、貼り直しはご遠慮下さい。
- ・直射日光や高温を避けて、冷暗所で保管して下さい。
- ・記載内容は現時点の資料データに基づいて作成しており、新しい知見により予告なく変更されることがあります。
- ・ご使用にあたっては、安全確保および関連法規の遵守をお願い致します。
- ・このチラシは印刷物のため、実際の色柄とは異なる場合がありますのでご了承下さい。